

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
幼児教育研究会Ⅲ	2年	前期	演習	1単位	大窪 智美
<p>○ 授業の到達目標及びテーマ</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康づくりに役立つ栽培や調理、制作を経験し、保育に取り入れることができる。 栽培の体験を通して人と自然とのつながりを実感し、保育に生かすことができる。 子どもの未来の生活環境や健康を見据えた取り組みが実践できるようになる。 					
<p>○ 授業の概要</p> <p>作物の栽培を通して、自然のありがたさを実感すると共に、貴重な作物を子どもたちの健康にどのように生かしていくのか研究・実践し考察をする。</p>					
<p>○ 授業計画</p> <p>第1回：研究会の趣旨の共通理解及び活動計画の立案</p> <p>【事前学修】 シラバスの内容を確認する。</p> <p>【事後学修】 話し合った内容をまとめる。</p> <p>第2回：栽培する作物の検討</p> <p>【事前学修】 夏に収穫できる作物について調べる。</p> <p>【事後学修】 栽培する作物の栄養や活用方法について調べる。</p> <p>第3回：作物の植え付け準備</p> <p>【事前学修】 植え付け前の準備について調べる。</p> <p>【事後学修】 植え付けから収穫までの過程を調べる。</p> <p>第4回：作物の植え付けと今後の管理について</p> <p>【事前学修】 植え付けに必要な物品を準備する。</p> <p>【事後学修】 植え付け後の管理方法をまとめる。与えられた役割を日々果たす。</p> <p>第5回：附属幼稚園での活動内容の検討</p> <p>【事前学修】 附属幼稚園における活動の目的と実践内容を考える。</p> <p>【事後学修】 対象年齢の子どもたちの発達段階を調べる。</p> <p>第6回：附属幼稚園での活動準備①</p> <p>【事前学修】 必要物品を準備し、制作物の作成方法について検討する。</p> <p>【事後学修】 メンバーの意見を踏まえ、次回授業時の目標を明確にする。</p> <p>第7回：附属幼稚園での活動準備②</p> <p>【事前学修】 必要物品を準備し、制作物の作成方法について検討する。</p>					

【事後学修】 附属幼稚園での活動における準備内容を確認する。

第8回：附属幼稚園での活動のリハーサルと活動内容の再検討

【事前学修】 活動場所の確認をすると共に時間配分を考える。

【事後学修】 リハーサルで明確になった改善点について修正を行う。

第9回：附属幼稚園での実践活動

【事前学修】 円滑な活動ができるように物品等の準備をする。

【事後学修】 活動の感想や反省点をまとめる。

第10回：附属幼稚園での活動の振り返りと反省

【事前学修】 反省点に対する改善策について考察する。

【事後学修】 メンバーの感想や提案された改善策についてまとめ、今後の保育の参考にする。

第11回：さつまいもの植え付け

【事前学修】 さつまいもの品種や収穫時期を調べる。

【事後学修】 収穫後の活用方法について検討する。

第12回：収穫予定の作物を使った調理実習の計画

【事前学修】 子どもと一緒に調理ができ、美味しく食べることができる献立を考えておく。

【事後学修】 メンバーの提案を記録し、今後の保育の参考にする。

第13回：収穫した作物を使った調理実習

【事前学修】 必要物品を準備し調理の過程を確認しておく。

【事後学修】 保育現場で実践するにあたっての配慮について考察する。

第14回：食物アレルギー対応のおやつづくり

【事前学修】 必要物品を準備し調理の過程を確認しておく。

【事後学修】 各種アレルギーを除去したおやつについて調べる。

第15回：災害時を想定した防災グッズや非常食に関する検討

【事前学修】 災害時の必要物品について調べる。

【事後学修】 市販されている非常食について調べる。

○ テキスト

随時資料配布

○ 参考書・参考資料等

「イチバン親切な野菜づくりの教科書」松井孝編集、新星出版社

○ 学生に対する評価

受講態度 30% 行事への取り組み 40% 研究抄録作成への取り組み 30%